

## ① 出願書類と記入上の注意点

### 1. (様式1) 入学願書

- ・ 出願者本人が**黒色のボールペン**又は**万年筆**にて楷書ではっきりと記入してください。
- ・ 写真のサイズは、縦3cm×横2.5cm。正面上半身脱帽。3ヶ月以内に撮影したもの。(スナップ写真不可)

### 2. (様式6) 課題小論文

- ・ 小論文及び提出書類等により選考を行います。所定の原稿用紙に800字以内で記述してください。
- ・ 横書き、**黒色のボールペン**でご記入ください。

### 3. 受理通知書

- ・ 表面の郵便番号、住所、氏名を明記し、63円切手を必ず貼付してください。裏面は記入不要です。

**必要に応じて提出する書類**(以下、3・4・5の書類はP.18以降の **記入例** をご参考ください)

### 1. 卒業証明書(見込み含む)

- ・ 発行日より3ヶ月以内のものをご提出ください。コピーは認められません。
- ・ 2023年3月に卒業見込みの方は「卒業見込み証明書」を提出し、入学後に「卒業証明書」を提出してください。

### 2. 実習履修証明書(成績証明書:実習が必要な方で時間数の免除を希望する方)

- ・ 精神保健福祉士養成課程における「ソーシャルワーク実習」、介護福祉士養成課程における「介護実習」を履修している方は、実習240時間のうち60時間を免除することができます。該当する方は、各養成校より「実習履修証明書(成績証明書)」を取り寄せて出願時に提出してください。

### 3. (様式2) 実務経験申告書

- ・ 相談援助業務の実務経験がある方は、「実務経験証明書」と併せて、「実務経験申告書」の提出が必要です。出願者本人が「実務経験証明書」をもとに記入してください。
- ・ 「実務経験申告書」の「所属していた(している)機関・施設等」欄及び「職種」欄は、「実務経験証明書」及び「入学願書」の記載内容と一致している必要があります。

### 4. (様式3)・(様式4) 実務経験証明書(自書できません)

- ・ 相談援助業務の実務経験がある方は、証明権者(施設長等)にP.10～P.15の「実習免除対象施設・職種一覧(以下、一覧表)」を見せて、「施設種別」と「職種」が該当の有無を十分に確認してください。その上で、「実務経験証明書」に証明権者(施設長等)の証明印を受けて提出してください。自書はできません。
- ・ 「実務経験証明書」に記入する「施設種別」及び「職種」は、資料(P.10～P.15の一覧表)に記載されている文言と一致する必要があります。略称や施設独自に使用している名称は認められません。
- ・ 各施設・機関ごとに各証明権者による証明が必要です。

### 5. (様式5) 実務経験見込み申告書(自書できません)

- ・ 出願の時点で実務経験年数が不足している場合でも、2023年3月31日までに実務経験年数を満たす場合は、「実務経験見込み申告書」に証明権者(施設長等)の証明印を受けて提出してください。
- ・ 「実務経験見込み申告書」に記入する「施設種別」及び「職種」は、資料(P.10～P.15の一覧表)に記載されている文言と一致する必要があります。略称や施設独自に使用している名称は認められません。
- ・ 実務経験年数を満たした時点で改めて「実務経験申告書」と「実務経験証明書」を提出してください。指定した期日までに提出がない場合は入学が取り消しとなります。ご注意ください。

### 6. 成績証明書及びシラバスの写し(読み替え希望者のみ)

- ・ 大学等で履修した科目について、総履修時間の2分の1を超えない範囲で科目の読み替えを行います。ただし、ソーシャルワーク実習指導及びソーシャルワーク実習は、他の学校等において履修した一方のみ読み替えることは認めていません。どの科目を読み替えるかについては、本養成校の教育内容に照らして判断をします。なお、読み替えられた科目については、本課程でのテキスト履修は免除となりますが、本課程修了後に受験する社会福祉士国家試験では免除されません。
- ・ 読み替えを希望する方は、成績証明書、シラバス(授業概要。履修当時のものに限る)の写しは必ずセットで提出してください。各書類がセットで提出されない場合は、読み替えができません。

## ②(様式1)入学願書

＜入学願書は、出願者本人が直接記入する書類です＞

(様式1) **記入例** **社会**

熊本YMCA学院 社会福祉学科通信制

2023年度 **入学願書**

※受付年月日 年 月 日

※受付番号

フリガナ	ワイ	エム	タ	ロウ	写真貼付欄 ①上半身 ②顔 ③縦2.5cm
氏名	Y M 太郎 (旧姓: )				A
生年月日	西暦 1965年 (昭和) 平成 40年) 12月 25日				
フリガナ	クマモトケンクマモトシヒガシクホタクボホンマチ				B
	〒862-0000				
	熊本県熊本市東区保田窪本町〇番〇号				C
電話	096(300)0000		e-mail (ハッカリ)		
携帯電話	000(0000)0000		※※※@※※※.※※		
	〒862-0000				D
所在地	熊本県熊本市〇〇区〇〇町〇〇番地				
名称	YMC 苑		障害福祉サービス事業 施設種別 (就労継続支援を行う施設 (B型))		E
職種	生活支援員		電話 096(300)0000		
該当する番号を記入してください。	① 4年制大学等卒業 ② 3年制短期大学等卒業+相談援助の実務経験1年以上 ③ 2年制短期大学等卒業+相談援助の実務経験2年以上 ④ 相談援助の実務経験4年以上				F
	①				
学校名(学部・学科)	修業年限	卒業(見込)年月日			G
〇〇学院大学法学部法律学科	4	1988年 3月 31日			
受験資格 該当する職歴(実務経験証明書等に記載しているもの)に○を付けてください。	就業期間	勤務先	職種		
F	1988年4月~1998年3月	〇〇株式会社 大阪支店	営業		
	1998年4月~2013年3月	特別養護老人ホーム〇〇荘	介護職		
	2013年4月~年月	就労継続支援B型事業所 YMC苑	生活支援員		
スクーリングクラスについて、いずれかのクラスを選んで○を付けてください。	G				
第1志望	熊本クラス	夏期集中クラス	長崎クラス		
第2志望がある場合は次のいずれかに○を付けてください。○が付けてある場合は、第1志望が不合格の場合でも第2志望で合格となることがあります。	H				
第2志望	熊本クラス	夏期集中クラス	長崎クラス		
社会福祉士資格取得を希望する動機を具体的にお書きください。(選考の対象になります)	H				
現在、障がいのある方の就労支援に携わっており……社会参加について……である。信制で学び、社会福祉の専門性を高め……である。社会福祉士の資格を取得し、……取り組み、……家族や地域との……を担いたいと考えている。	H				
以上のとおり相違ありません。					
※実習免除	※要実習(180h)	※要実習(240h)	■※印の欄は通信制事務局記入欄です。■写真はスナップ写真不可。		

### A 「写真」貼付欄

3ヶ月以内に撮影された正式な「証明写真」を貼付してください。スナップ写真や不明瞭な写真は不可です。

### B 「現住所」記入欄

緊急で連絡を取る場合がありますので、携帯の番号を含め記入してください。

### C 「現在の勤務先」記入欄

施設等であれば、法人名から正確に記入してください。

### D 「入学資格」記入欄

該当する出願区分の番号を記入してください。

### E 「受験資格該当学歴」記入欄

上記の入学資格の①～③に該当する方のみ記入してください。(別途「卒業(見込)証明書」も必要)

### F 「受験資格該当職歴を含む主な職歴」記入欄

受験資格に該当する職歴の「職種」は、各証明書同様、法令上の名称で書いてください。それ以外の職歴についても、簡単に結構ですので必ず記載してください。

### G 「希望するクラス」は、可能な限り第2希望まで○をつけてください。

### H 「出願の動機」記入欄

2～3行程度で丁寧に記入してください。評価の対象になります。

### ③(様式2)実務経験申告書

#### ■出願時に実務経験年数を満たしている方

**「実務経験申告書」について**

- 勤務先より証明された「実務経験証明書」をもとに、出願者本人が直接記入する書類です。(勤務先の証明権者が記入するものではありません)
- 「実務経験証明書」と「実務経験申告書」の記載内容は一致している必要があります。提出時に間違いがないか十分ご確認ください。
- 「実務経験証明書」と、この「実務経験申告書」は、出願書類としてセットで提出する必要があります。

(様式2)

記入例

社会

## 実務経験申告書

2022年12月25日

学校法人 熊本YMCA学園  
専修学校 熊本YMCA学院  
学院長 殿

申告者  
氏名 YM 太郎

住所 〒862-0000  
熊本県熊本市東区保田窪本町〇番〇号

私の相談援助に関する実務経験は、以下のとおりですので、証明権者の証明書を添えて申告いたします。

所属していた(している)施設・機関等 (一覧表の該当番号)	職 種	期 間	証 明 権 者 名
39 (施設種別) 障害福祉サービス事業 (就労継続支援を行う施設(B型)) (法人名) 社会福祉法人 〇〇会 (施設名) 就労継続支援B型事業所 YMC 苑	生活支援員	2014年4月1日～ 現在に至る。 年 月 日 ( 8 年 9 ヵ月)	施設長 〇〇 〇〇
(一覧表の該当番号) (施設種別) (法人名) (施設名)		年 月 日～ 年 月 日 ( 年 ヵ月)	

**〈記入上の注意点〉**

1. 「実務経験申告書」は、「実務経験証明書」を元に、出願者本人が直筆してください。
2. この「実務経験申告書」の記載内容は、「実務経験証明書(個票)」の記載内容と一致する必要があります。
3. 「証明権者」とは、出願者が所属している(所属していた)施設・機関等の長にある方を指します。「証明権者」欄には、証明権者の役職及び氏名を記入してください。
4. 「所属していた(所属している)施設・機関等」及び「職種」は、「実習免除指定施設及び職種について」(P.10～P.15)の一覧表に記載されたものと一致する必要があります。
5. 入学資格要件が「2年制・3年制短期大学等+相談援助業務の実務経験」の場合は、短期大学等卒業後の実務経験に限ります。
6. 現在も勤務中の場合は、「現在に至る」と記入してください。
7. この用紙を複数使用する時は、コピーしてお使いください。

## ④(様式3)実務経験証明書

### ■出願時に実務経験年数を満たしている方

#### 「実務経験証明書」について

- 勤務先の施設長等の証明権者に直接記入していただく書類です。自署はできません。
- P.10～P.15の一覧表(「実習免除指定施設及び職種について」)に記載されている内容(一覧表の番号・施設種別・職種)どおりに記入されている必要があります。
- 「障害福祉サービス」等、「施設種別」欄で事業が別に記載されている場合は、(カッコ)書きで追記してください。

(様式3) 記入例 社 会

施設(事業所)職員用

### 実務経験証明書<個票>

学校法人 熊本YMCA学園  
専修学校 熊本YMCA学院  
学院長 殿

フリガナ	ワイ エム タ ロー		
氏 名	Y M 太 郎		
一覧表の該当番号	39	施設種別 障害福祉サービス事業 (就労継続支援を行う施設(B型))	職種 生活支援員
従事状況	(1) 上記の者は、2014年 4月 1日から現在まで当施設・機関において、上記の職種で勤務している職員であることを証明します。 (2) 上記の者は、 年 月 日から 年 月 日まで当施設・機関において、上記の職種で勤務していた職員であることを証明します。		
相談援助業務従事年月数	8 年 9 カ月		
2022年 12月 25日			
所在地	熊本県熊本市〇〇区〇〇町〇〇番地		
法人名	社会福祉法人 〇〇会		
施設・機関名	就労継続支援B型事業所 YMC 苑		
電話番号	096-3〇〇-〇〇〇〇		
施設・機関代表者	施設長 〇〇 〇〇		<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">事業所 公之印</span>

**〔記入上の注意点〕**

1. 本証明書は、出願者の所属する(所属していた)施設・機関の「証明権者」により記載・証明されている必要があります。(出願者本人の自筆は不可)
2. 「証明権者」とは、出願者が所属する(所属していた)施設・機関の長にある方を指します。
3. 「施設種別」及び「職種」は、「実習免除指定施設及び職種について」(P.10～P.15)の一覧表に記載されたものと一致する必要があります。
4. 「一覧表の該当番号」は「実習免除指定施設及び職種について」(P.10～P.15)の一覧表に記載されている番号を記入してください。
5. 入学資格要件が「2年制・3年制短期大学等+相談援助業務の実務経験」の場合は、短期大学等卒業後の実務経験に限ります。
6. 相談援助業務としての従事期間は、当該施設・機関等と雇用関係を有し、常勤(労働時間が常勤者のおおむね4分の3以上である者を含む)で従事した期間を通算して計算してください。
7. 証明内容を修正した場合は、証明権者の職印を押印してください。修正液等による修正は認められません。
8. 本証明書に記載された内容(施設種別・職種等)が事実と異なっている場合は、本通信課程を修了しても国家試験の受験資格を得られなかったり、国家資格の資格取得後に資格を取り消される場合があります。十分に注意してください。
9. この用紙を複数使用する時は、コピーしてお使いください。

## ⑤(様式5)実務経験見込み申告書

■出願時は実務経験年数を満たさないが、3月31日までに実務経験年数を満たす方

### 「実務経験見込み申告書」について

- 勤務先の施設長等の証明権者に直接記入していただく書類です。自署はできません。
- P.10～P.15の一覧表(「実習免除指定施設及び職種について」)に記載されている内容(一覧表の番号・施設種別・職種)どおりに記入されている必要があります。
- 3月31日までに実務経験年数を満たした時点で、直ちに「実務経験証明書」(様式3)と「実務経験申告書」(様式2)を提出する必要があります。提出がない場合は、入校要件を満たさないものとみなされ、入校できなくなります。くれぐれもご注意ください。

(様式5) 記入例 社 会

### 実務経験見込み申告書

2022年12月25日

学校法人 熊本YMCA学園  
専修学校 熊本YMCA学院  
学院長 殿

申告者  
氏名 Y M 一 郎 

住所 〒 861-0000  
熊本県熊本市東区〇〇町〇〇番地

私の相談援助に関する実務経験は、以下のとおりです。2023年3月31日までに1年以上の経験年数を満たす予定ですので、指定期日までに証明権者による「実務経験証明書(個票)」を提出いたします。

所属していた(している)施設・機関等 (一覧表の該当番号)	職 種	期 間	証明権者印
39 (施設種別)障害福祉サービス事業 (就労移行支援を行う施設) (法人名) 社会福祉法人 〇〇会 (施設名) 〇〇〇〇	就労支援員	2022年4月1日～ 年 月 日 ( 年 9 月)	
〇〇〇〇			
所属していた(している)施設・機関等 (一覧表の該当番号)	職 種	期 間	証明権者印
(施設種別)		年 月 日～ 年 月 日 ( 年 月)	公印
(法人名)			
(施設名)			

〈記入上の注意点〉

1. 申告者の氏名・住所以外は、各施設・機関の「証明権者」により記載・証明されている必要があります。(出願者本人の自筆は不可)
2. 「証明権者」とは、所属している施設・機関の長にある方を指します。
3. 「所属していた(している)施設・機関等」及び「職種」は、「実習免除指定施設及び職種について」(P.10～P.15)の一覧表に記載されたものと一致する必要があります。
4. 入学資格要件が「2年制・3年制短期大学等+相談援助業務の実務経験」の場合は、短期大学等卒業後の実務経験に限ります。
5. 内容を修正する場合は訂正印を押印してください。修正液等による修正は認められません。
6. 本申告書に記載された内容(施設種別・職種等)が事実と異なっている場合は、本通信課程を修了しても国家試験の受験資格を得られなかったり、国家資格の資格取得後に資格を取り消される場合があります。十分に注意してください。
7. この用紙を複数使用する時は、コピーしてお使いください。

(注意)

■様式2～様式5に虚偽又は不正の事実があった場合、社会福祉士の登録が取り消されることがあります。その場合は、本学院は一切責任を負いません。

## ⑥入学選考料のお振り込み手続き

入学願書(裏面)

振込証明書(コピー)貼付欄

お振込みを証明する書類のコピーを、「入学願書」(裏面)の「振込証明書(コピー)貼付欄」に必ず貼付してください。

### 「振込取扱票」(青色)の記入例

払込取扱票

00	口座記号	口座番号	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
	0 1 7 5 0   5	6 4 0 6 7									

加入者名 学校法人 熊本YMCA学園

通信欄  
社会福祉学科通信制 入学選考料  
↑ 学科名                      ↑ 振込内容

〒862 - 〇〇〇〇  
 熊本市東区保田窪本町〇番〇号

お名前 依頼人 YM 太郎

振替払込請求書兼受領証

0	口座記号番号	加入者名	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
	0 1 7 5 0   5	学校法人 熊本YMC A学園									

依頼人 YM 太郎 様

料 (消費税込み) 日 附 印

各票の※印刷は、申請人様においてご記入ください。  
 ※記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正切り取らないでお出してください。

**「振込取扱票」の記入上の注意点(重要)**

- ※必ず出願者ご本人の名義でお振り込みください。
- ※上記の記入例を参考に、「口座名」「口座番号」を正確に記入してください。
- ※「振込取扱票(左側)」の「通信欄」には、必ず「社会福祉学科通信制入学選考料」とご記入ください。
- ※「振替払込請求書兼受領証(右側)」の「ご依頼人」欄に、出願者ご本人のお名前をご記入の上、コピーを「入学願書」の裏面に貼付してください。(原本は各自で保管してください)
- ※お支払い方法は、「郵便局窓口」による本人名義でのお振り込みのみになります。
- ※「ATM」による振り込みの場合は、「振込証明書」のコピーを貼付してください。
- ※「ネットバンク」による振り込みの場合は、「振込完了画面」をプリントアウトしたものを貼付してください。